

こんな時には「レーニング」

介護保険課給付班 366-7067

輕度生活援助事業

軽度な日常生活の援助を依頼できる
ミニ援助券を発行
します。



●
対象者

- 75歳以上のみひとり暮らしの方
- 75歳以上の高齢者のみの世帯
- 40歳以上で介護認定のあるひとり暮らしの方

緊急通報装置設置事業

緊急時にボタンを押すとワールセンターへ通報できる緊急通報装置を貸し出します。

65歳以上の
たは、要支
で心身の障
出および食
該当する方

65歳以上の要介護・要支援の認定または、要支援相当の特定を受けた人で心身の障害および傷病等により外出および食事の用意が困難な次項に該当する方

配食サービス

外出および食事の



介護用品紙おむつ等支給事業

在宅で紙おむつを使用している高齢者等を介護している家族に 対し、紙おむつを支給します。

家族介護慰労金支給事業

在宅で要介護高齢者等を介護している家族に対し、慰労金を支給します。

●担当部署 市役所介護保険課給付班

- 指定業者から配食サービス利用券を購入し、弁当と引き換える
- 提供限度 周4日以内
- 担当部署 市役所介護保険課給付班

押

〔要介護3〕月1組
【要介護4～5】

福祉まるごと相談窓口

福祉に関する困り事（ダブルケアの相談、サービスや制度を知りたい、どのように相談して良いのかわからない等）の相談窓口です。

指掌部書 市役所介護保険課給付科

介護用品紙おむつ等支給事業

●その他 受付時間

担当部署 平日 9時～17時



● 对象者

●対象者
介護保険で要介護3〜5と認定され
紙おむつを使用している方を在宅で
介護している家族で、要介護者・家
族共に市内に住民票があり居住して
いる方

福祉用語集

前号では福祉の法制度に関わる用語をいくつか載せましたが、今号では、身近な活動の中で耳にすることや、これから注目されるであろう用語を取り上げてみました。

アクティビティサービス

脳や心身機能の維持・向上を図ための様々な活動（アクティビティ）を提供するサービス。お茶やおしゃべり、歌など様々なレクリエーションを通して仲間づくりを進め、いきいきと元気に暮りしていくことを目的とする。全国の各市町村で社会福祉協議会が展開している「ふれあい・いきいきサロン」は、コミュニティワークとしての予防的福祉活動や地域組織化の一環として注目され、アクティビティサービスといえどもこれを指すものと受けとめられている。



アウトリーチ

支援が必要であるにもかかわらず、その手が届かなかったり、外部との関わりを無視・拒否したりする人に対し、行政や福祉事務所などのソーシャルワーカーが向いて行って根気よく働きかけ、障害者や高齢者などの住民

介護休業

家族の介護のために仕事を休むことのできる育児・介護休業法に基づく制度のこと。一定期間、無給または有給で休業した後、再び仕事に戻ることができる制度であるが、現在はまだ一般に普及しきっていない。

ケアマネージャー

介護支援専門員（ケアマネ）のこと。介護保険制度施行に伴い新たに誕生した専門職。業務は、介護サービス計画の作成、事業者・施設などとの連絡調整認定調査業務などである。介護支援専門員は、都道府県が行う資格試験の合格後、研修を受けて資格認定がなされる。受験資格には、介護や医療の実務経験などの規定がある。

プライマリケア

病気になったときに最初にかかる保健医療システムで、「かかりつけ医」がそれに該当する。一次医療ともいわれ、病気の早期発見・早期治療を目的として、治療だけでなく予防からハ

高齢者虐待防止法

対象となる65歳以上の方（介護の要不）は問わない）を虐待から守る法律。主に5つの虐待（身体的・ネグレクト・心理的・性的・経済的）を規定し、行為を発見した者は速やかに通報する努力義務がある。

ソーシャルワーカー

社会福祉の立場から、経済的・心理的・社会的問題を抱える人の相談業務を行い、支援の手を差し伸べ問題の解決に導く専門職。社会福祉士・精神保健福祉士を指すことが多い。

パーソンセンタードケア

認知症をもつ人を一人の「人」として尊重し、その人の視点や立場に立て理解し、ケアを行おうとする認知症のケアの考え方。



編集後記

ビニールーションまでを提供する、継続的で総合的な地域医療のこと。総合診療医や家庭医と呼ばれる医師たちがその役目を担う。

昨日、記録的な大雨や大型の台風、地震など日本各地で大きな災害がおこっています。もし、私たちの地域で災害が発生した時、民生委員として、どう活動したらよいのかいくつか資料を載せました。各地区での話し合いの一助となれば幸いです。また、日々の活動に活かせるよう「こんなときは（）につな（）」も松戸市の資料からいくつか抜粋しました。

前号に引き続き、防災・災害対策連絡会、主任児童委員連絡会、広報委員会の活動を紹介しています。ご協力ありがとうございました。

最後に表紙の写真ですが昨年の冬に小金原の公園で早朝に撮影したものです。広報紙の表紙を飾るために、足跡のつかない早朝をねらったそうです。